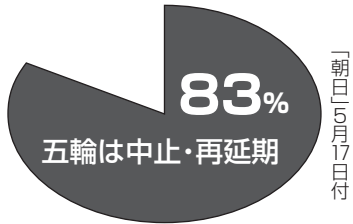


都議選
告示25日

#東京五輪は中止!

国民の声きかない政治をチェンジ



「朝日」5月17日付

開催にしがみつくと 自民・公明・都民ファ

都議選の対決構図は自民・公明・都民ファーストVS共産党。この構図は五輪開催を巡ってもクッキリしています。自民「何としても大会成功」、公明「安全で安心な大会に」、都民ファ「成功に向けた取り組みを加速させるべき」と主張。

今月25日告示の東京都議選。東京五輪・パラ開催の是非が最大の争点です。五輪とコロナ対策が両立できないことは誰が見てもハッキリしています。ところが菅政権は開催に固執。日本共産党はキッパリ中止を決断し、あらゆる力をコロナ対策につぎ込むべきだと主張しています。

折り目

比例代表

近畿ブロック(定数28)

2→4議席へ倍増めざします

比例近畿ブロック
名簿登載予定者



こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大宮5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 兵庫・前尼崎市議 兵庫8区重複	たけやま彩子 党京都府ジェンダー 平等委員会事務局長	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
----------------------------------------------	-------------------------------------------------	-----------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------------	----------------------------------------

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

感染リスク不明のまま 五輪強行許せない

目をつぶったまま断崖から飛び降りるようなもの

共産党の志位和夫委員長は、菅首相が政府のコロナ対策分科会に対して五輪開催による感染拡大のリスク評価を求めることすら拒否し、リスクを明らかにしないまま開催に突き進んでいることを強く批判。大会中止の決断を重ねて求めました(3日)。



記者会見する志位和夫委員長 = 3日、国会内

志位委員長が会見

志位氏は、政府分科会・尾身茂会長が「今の状況で(五輪を)やるのは普通はない」と答弁したことについて「大変重要だ」と指摘した上で、次のようにのべました。

「五輪パラに固執しながら、開催によって日本国内の感染拡大のリスクがどうなるのか

を明らかにしようとしな。一番肝心な問題を明らかにしないまま開催に突っ込むのは、目をつぶったまま断崖から飛び降りるようなもの。国民の命をギャンブルにかけるやり方。絶対に認められない」

日本共産党

尾身会長「今の状況でやるのは普通はない」

尾身会長は2日の衆院厚労委で次のように答弁しました。「(五輪・パラを)今の状況でやるというのは、普通は

ない。このパンデミックで」「一体何のためにやるのか。目的がちょっと明らかになっていない」。

近畿民報

2021年6月 No.1 (第464号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。